

いなむら市長の

「ひと咲き まち咲き あまがさき」

3月22日(火) 放送分

放送時間 7:45～、12:45～、16:00

再放送 3/24(木) 7:45～、12:45～、16:00～

3/26(土) 3/27(日) 17:00～

テーマ：「がんばってます、高校生！」

～市尼がお届けする高校生企画の総集編～

市長 皆さん、こんにちは。尼崎市長の稲村です。今回も、元気いっぱい、市内の高校生の皆さんによる番組をお楽しみいただきましょう。それでは、さっそくスタートです。どうぞ。

2人 皆さん、こんにちは！

ヤマモト 尼崎市立尼崎高等学校放送部3年の、ヤマモト サユリです。

ミヤノ 同じく放送部3年の、ミヤノ マリです。

2人 よろしくお願ひします！

ヤマモト さて、FM あまがさきがお送りする「いなむら市長のひと咲き まち咲きあまがさき」。昨年の7月からは特別企画として、市内の高校生による番組をお届けしてきました。

ミヤノ その特別企画の、平成27年度のトリを飾るのは、私たち市立尼崎高校、市尼の2人です！

2人 いえ～い！

ヤマモト 今回は、これまでの放送を総集編で振り返ってみたいと思います！

ミヤノ> それでは、はりきってまいりましょう！

ヤマモト さて、ミヤノさん、まず最初にご紹介するのは？

ミヤノ はい。トップバッターを飾った、市立琴ノ浦高校です。

ヤマモト>市立琴ノ浦高校といえば、市立城内高校と市立尼崎工業高校という2校の定時制高校の再編に伴い、平成25年に誕生した高校ですよ。

ミヤノ> そうなんです。部活動がさかんで、昨年の全国大会には、バトミント

ン部、ソフトテニス部、そして剣道部が全国大会に出場したそうですよ。

<ヤマモト>おー、そうなんですか。やー、市尼のバスケットボール部やバレーボール部もインターハイに出場しましたが、琴ノ浦もすごいんですねー。

<ミヤノ>ヤマモトさん、すっかり市尼もPRしてますね。

<ヤマモト>もちろんです。

<ミヤノ>あと、琴ノ浦ではボランティア活動や募金活動にも力を入れているそうですよ。

<ヤマモト> その時の放送を、ちょっと聞いてみましょう。

#### 【琴ノ浦高校7月放送分（後半）再放送】

どのような募金活動ですか。

<山内> 東日本大震災の募金活動です。集まったお金で、気仙沼の定時制高校にお花を贈ったり、本を贈ったりしています。

<彦野> そうなんですね。素敵な活動ですね。街で大きな声を出すことに、抵抗はなかったのですか。

<山内> 最初は、本当に恥ずかしかったです。大きな声も出せないし、ただ募金箱を持って、立っただけでしたね。

<彦野> なるほど。

<山内> でも、通り過ぎて行く人が、「がんばってね」とか、「暑いのにえらいね」とか、たくさん声をかけてくれたんです。私も誰かの役に立てているんだと

<ミヤノ> なるほど。素晴らしい取り組みですね。

<ヤマモト>私たち市尼も、負けてられませんね！

<ミヤノ> 琴ノ浦高校といえば、今年の1月の放送では、放送部とバスケット部の皆さんが、なんと放送劇にチャレンジしました。

<ヤマモト> 放送劇ですか。ちょっとどんな感じなのか楽しみです。さっそく、その一部を聞いてみましょう。

#### 【琴ノ浦高校1月放送分再放送】

（放送劇開始）

<久保>天正6年、摂津の土豪から身を興し、主君の池田家を掌握した荒木村重は、織田信長にその実力を認められていました。

<安部> おお、村重。この調子でこれからもがんばってくれよ。信頼しとるぞ村重。

<謙> はは。信長さんのもとで戦をさせてもらい、わたしも大変光栄に思っております。今後もよろしくお願いします。

<安部>それでだな、村重。君を茨木城主にしようと思っているんだよ。

<謙>はは、といたしますと。  
<安部>君に摂津一國を支配してもらいたい。  
<謙> 何と、ありがとうございます。  
(放送劇終了)

<ヤマモト>うーん、時代劇だったんですね。カッコいい。  
<ミヤノ> 琴ノ浦高校が尼崎城の跡地に建っていることから、尼崎城にゆかりの荒木村重を題材にしたそうです。  
<ヤマモト>なるほど。  
<ミヤノ> でも実は、市尼の前身である尼崎町立実科高等女学校も、尼崎城の城郭内にあったんですよ。今の住所でいけば南城内ですね。  
<ヤマモト> ちなみに、現在の市尼の校舎は上ノ島町にあります。  
<ミヤノ> 8月と12月の放送を担当したのは、兵庫県立尼崎北高校放送部の皆さんでした。  
<ヤマモト> 8月放送分では、戦後70年にちなみ、尼崎市原爆被害者の会から、会長をはじめ3名の皆さんをゲストにお迎えしました。  
<ミヤノ> 昭和20年8月6日のまさにその時、広島で被爆を体験された皆さんから、貴重なお話をたくさんお聞きすることができたようです。  
<ヤマモト> さっそくその一部を、聞いてみましょう。

#### 【尼崎北高校8月放送分(前半)再放送】

<東山> 「原爆の日」は、夏休みの第一回目の登校日で、5人おりました。ちょうど8時から朝礼で集まると、空襲警報が鳴ったんですけど、また警戒警報になったので、そのまま学校で先生のお話を聞いている時に、B-29が一機だけ、学校の上に来て来たんです。真っ青い、青空のきれいな所に、飛行機雲をひいてB-29が来るのを、朝礼しているみんなで、敬礼してましたからね。青空を眺めている時に、光が、先に光が来ました。距離があるもんで、1、2の3まで行かんうちにガン。  
<東山> ...あの、私の学校にも、その被爆した人がどんどん運ばれてきて、すごい火傷で、耳も唇も垂れ下がって、手なんかも垂れ下がって、トラックには縦詰めに、ダー、  
<ヤマモト> このような壮絶な体験と、平和への思いを後世に語り継ぐため、尼崎市原爆被害者の会の皆さんは、市内の小学校などで「語り部」の活動を行っておられます。  
<ミヤノ> そして番組の最後には、私たち若者に向けたメッセージもいただきました。

#### 【尼崎北高校8月放送分(後半)再放送】

東山 「ああ、戦争しないってほんとにいい事だ」って思いましたけど、そういういい事はちゃんと、やっぱり若い人で守って、がんばって生きてい

っていただけたらいいなあと思いますね。

山家 ほんとに、平和な日本であればいいかと、もう心から思っております。

山下 わたくし、今、最高に幸せでございます。

若い人は勉学に励み、仕事に励み、精一杯働いて、平和な日本を築いて欲しいと思います。ただそれだけです。

ヤマモト ミヤノさん、次にご紹介するのは？

ミヤノ 9月と11月放送分を担当した、市立尼崎双星高校です。

ヤマモト 9月放送分では「尼崎でおもてなし」をテーマに、昨年5月JR尼崎駅にオープンした観光案内所「あまらぶi+Plus(アイプラス)」のスタッフの方へのインタビューや、尼崎名物「ヒノデ阿免」の紹介などを行いました。

ミヤノ また11月放送分は、男女バレーボール部や生徒会の皆さんへのインタビューを通じて、双星高校の魅力に迫っていました。

#### 【尼崎双星高校11月放送分再放送】

<末次> いやー、男女ともに近畿大会に出場するなんて、すごいですね。

<三廉> そうですね。前身の尼崎産業高校では、2010年にビーチバレー全国大会で優勝していますし、インタビューからも、普段の練習でとても頑張っているということが、ヒシヒシと伝わってきましたね。

<兵頭> 生徒会本部も、行事などを頑張っているというのが分かり、今後にも期待がかかりますね。

ヤマモト なるほど。でも、もちろん市尼も負けてません。以前出演して下さった市尼女子体操競技部の本田美波さんが、アジア大会に出場したり、私たちの先輩であるディーン元気さんが、ロンドンオリンピックで大活躍されました。

ミヤノ すごいですよね。

ミヤノ> そして、兵庫県立武庫荘総合高校 放送部の皆さんも大奮闘！

ヤマモト 10月と今年の2月放送分の担当だったのですが、放送部のお二人がとにかく元気でした！

<森本・大石> 武庫総あるあるー！

<森本> その1

大石 校内も土足で砂だらけー。

森本 その2

大石 先生が多すぎて、名前が覚えられないー。

森本 その3

大石 学校が広すぎて迷子になるー。しかも、そのせいで駐輪場が遠くて遅刻する。

<森本> 遅刻はダメですよ。

<森本> はい。

ヤマモト 10月放送分は、校内でインタビューした「尼崎のイメージ」をもとに、市役所の担当の職員の皆さんに、尼崎市の環境や放置自転車対策についてをお聞きするという内容でした。

ミヤノ そして2月放送分は、武庫荘総合高校の総合学科や自主就業体験など、様々な魅力ある学科についての紹介でした。

ヤマモト 市尼の魅力ある学科といえば、「体育科」がありますね。普通科の私たちにとって、体育科は、1年生ではキャンプ実習、2年生ではスキー実習、3年生では海洋実習といったように、野外活動が多いイメージがありますね。

ミヤノ そうですね。あ、あと体育祭では、女子がチアダンス、男子が集団行動をしているのですが、とてもクオリティが高いので、私たち生徒だけではなく、保護者の皆さんも、毎年楽しみにしていっぱいいますよね。

ヤマモト そうですねー。すごい盛り上がりですよ。私の母も、一所懸命ビデオカメラまわしていました。

<ミヤノ> 他にも、普通科のなかに「国際コース」というものがあるのですが、授業の一環として、台湾や韓国の人たちと交流したり、英語でディベートなどを行っています。ちなみにディベートは、以前国際コースのなかから選ばれた人たちが、市尼代表として地区大会に出場し、見事、県大会まで駒を進めることができました。いやー、さすがですねー。

ヤマモト さすがですねー。

ところでミヤノさん、私たちもやってみませんか？

ミヤノ そうですね、やってみましょう！

2人 市尼あるあるー！

ミヤノ その1、手を挙げるときはパーではなくグー。

ヤマモト 最初の体育の時間に叩き込まれた記憶があります。

<ミヤノ> その2、運動部の挨拶がすごい。

<ヤマモト> 当たり前のことかもしれませんが、ちゃんと自転車から降りて、荷物をおろして、大きな声で挨拶してますよね。

ミヤノ その3、冬のコンピュータ室が、とてつもなく寒い。

ヤマモト 暖房がついているのに、なぜか足元がとても寒い。

2人 以上！

<ミヤノ> さて、高校生企画番組の総集編をお届けしてきましたが、ヤマモトさん、いかがでしたか？

<ヤマモト> そうですね。尼崎で行ってる活動とか、各学校の部活動のこととか知ることができましたし、あと、放送劇もありましたよね。

<ミヤノ> そうですね。個性が出るんだなーと思いましたね。

ヤマモト んー。

2人 以上！

<ミヤノ>そして、この企画にトリとして参加させていただいて、とっても貴重な経験になりました。ありがとうございました。

<ヤマモト> ありがとうございました。ここまでお送りしたのは、尼崎市立尼崎高等学校 放送部3年の、ヤマモト サユリと、

<ミヤノ>放送部3年の、ミヤノ マリでした。

<2人>さようなら！

<2人>市尼あ・・・(笑)

市尼、ある・・・(笑)

<2人>市尼あるあるー！

<2人>以上！

<稲村>いかがでしたか。それでは、次回の放送もお楽しみに。